

■ レジリエンス(回復力)が ■ 問われる1年

社長 東尾 清吾

明けましておめでとうございます。

コロナに翻弄された1年が過ぎ去り新年を迎えています。

ファイザー アストラゼネカとワクチン投与が始まりこれから先どう収束していくのか 東京オリンピックどう催されるのか 落ち込んだ景気がどう回復するのか等々 引き続きコロナへの関心は尽きることがありません。

トランプさんも感染したアメリカは12月18日現在1700万人と世界一の感染者と31万人もの死者を出しながら 株価(ニューヨークダウ)が史上最高の3万ドルを突破と実に破産恥なことが起こっています。

日本は幸い感染者19万人 死者2700人とアメリカとは桁違いの少なさですが実体経済は▲6~7%強の悪さながら 株価はアメリカ同様日経ダウが30年ぶりの26,000円台と金融相場が続いて行方が心配です。中国の早い景気回復に引っぱられ「トヨタがフル生産で絶好調」の話もありますが私共は昨年の不振からどう脱却するのか真剣に取り組まなければなりません。低操業のため雇調金制度をフルに活用しましたがいつまでも甘え続ける訳にはいきません。

「会社は自ら守る」が原点で 74期65億円、75期75億円の売上で「メック3度目の成長」にトライをします。コロナに感染しないで共生して経営に必要な売上を



Resilience
~回復力~

スローガン
2021

レジリエンスが問われる1年
(resilience 回復力)

1. コロナとどう共生するか
会社を守る しぶとい経営する
2. マレアブル 海外生産移行と
D社新継手で局面打開する
3. 人に Focus 合わせて
PDCA をまわす

Claw biting 式
おひゃん

しっかり上げるにはどんな工夫をするべきか「正直に会社の困っていることを説明し メックの出来ること、お客様にとってメリットのあること」をきっちり訴えます。工場見学を

して頂いたお客様の多くが「開発力や生産技術」を評価して頂き パート作業者の高いスキルも認めて貰えるのに売上が伸びないのは何故か 真因をとことん追求して対策を打ちます。

1. 樹脂管継手の信頼回復とシェア回復
2. KKベスト 抜けない緩まないPRで売上倍増
3. アバカス そろばん継手に改称して売上倍増
4. おっぞんくん 新冷媒継手をD社と共同開発して販売 2~3年で5~6倍増
5. マレアブル継手 限界生産から中国済南社OEM生産に切換えて競争力UPでリベンジ

これらが“3度目の成長”への主たるテーマとなりますが 他にも蒸気対応KKベストやCO₂冷凍配管継手等開発中で「多彩な継手のメック」でお客様に愛されるメーカーを目指します。

行動をしないと何も変わりません。お客様にどうして差別化を伝えるか新しい事業構造をたててPDCAをしっかりと回します。

話は変わりますがNHK朝ドラで「おちょやん」が放映中です。主人公の浪花千栄子さんの一代記で舞台は大阪富田林・河内長野「おとん、何しとんねん?」と会長ばりの柄の悪い河内弁が全国に流れることになりました(笑)

ドラマを通して流れる音楽は当地のサキタハヂメさん担当で「おちょやん」のヒットに当社は是非あやかりたいと思っています。当社70周年行事は中止としましたが 元々サキタハヂメさん演出の「光と音の奥河内ページェント」を催す予定でした。作りだめをした継手の音もお蔵入り中ですが機会を見て是非素敵なステージショーをご覧頂きたいと思っています。

お騒がせを繰り返した大阪都構想 ややこしい大阪弁を喋る吉村知事も河内長野出身です。その上 島田市長がNHK大河ドラマでの「大楠公 楠木正成」を実現しようと八面六臂の大活躍中でひょっとすると来年放映されて河内長野が脚光を浴びているかも知れません。

このピンチをチャンスに代えるべくONEメックとなりしっかりと乗り越えて行きたいと考えています。良い1年にしましょう。

ご安全に!



サキタハヂメさん

コロナ禍の苦闘と戦果

ロジスティクスPT 課長 伊川 正範
主任 高橋 亮一

明けましておめでとうございます。

世界中を震撼させたコロナウィルスが冬季に入り再び猛威を振るいはじめ、感染第3波の警戒が必要となってきました。

この憎きコロナの影響で我々の生活・経済、更には人生や会社の在り方及び業務そのものにも大きな影響を受ける年となりました。

当社でも前年比18%の売上減となり、コロナとの苦闘が続いています。コロナ禍でも出来る事は何かある！何かやらなければ変化は起きない！を合言葉に様々な取り組みを行ってきましたので、その戦果を紹介させていただきます。

1. 3密がダメなら分散すれば良い(Web会議)

世間では3密防止の為、様々な会議・催しが中止となっています。でもそれでは前に進む為の一手が打てません。そこで密を避けながら販売活動や重要な決定事項の場である役員会などを実施する為にZoomやTeamsと言ったクラウド型Web会議の導入を進めました。



拡大役員会では最大4カ所に分散して密を避け、資料を電子化する事で印刷コストを削減、出張中の営業マンやリーダーも参加する事で会社の経営課題がより浸透する事になり、相乗効果が生まれました。



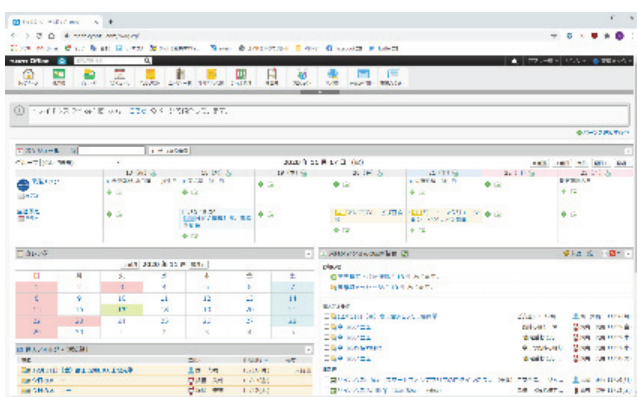
改善事例発表会では、各部門の取り組みや課題を分散して視聴する事で、画面が近く見易くなり、発表者もWeb会議を意識して見易い資料に心がける事で、他部門へ理解が深まるように進化するきっかけとなりました。

営業活動においては、お客様への訪問が制限される事になりましたので、お客様の工事サポートにこれまで訪問実施していた施工講習をWeb会議式で催すべく、営業スタッフが知恵を絞り試行錯誤を重ねて実運用出来るようになりました。タブレットやスマートフォンでも受講が可能で、現場で講習が受けられる様になり「便利になった」と喜んで頂いています。この戦果を営業活動に取り入れ、訪問出来ないお客様へはWeb会議式での打ち合わせを増やすことで販売活動停滞の回避にも繋がっています。出張旅費も抑制される効果や、訪問とWeb会議を使い分けた新しいスタイルの営業活動で営業マンの意識改革を促す成果もありました。

II. こんな時こそコミュニケーションの活性化

コロナ対策で対面での会話が少なくなり、社員同士のコミュニケーションも減少傾向にある中、会長から従業員にメールでなく多面的にもっと簡単に発信出来るツールは無いかと相談を受け、コストパフォーマンスの良いサイボウズOfficeを導入する事になりました。パートさん含めた全従業員とやりとりが容易に出来る環境となりましたが、操作に慣れない方もおられて、総務Gの酒巻さんが各部門を回って使い方レクチャーに励んでくれています。

他に掲示板の活用やこ～んぱの惣菜お持ち帰りの利用等成果も上昇中です。



III. 非接触への取り組み

当社は、集いの場「こ～んぱ」や出来たて食堂「めっくくく」、作業着や靴、ジャンパー購入など福利厚生が充実しています。但し、殆どが対面での購買となっており、3密の回避や労務工数が課題でした。そこで社内のあらゆる購買を電子化する事で、可能な限り対面を避け、システム化による労務工数の低減へ繋げる仕組みを検討しています。全ての購買の元になる「誰が」の部分为非接触型にするため、社員カードの発行を準備中で、間もなく運用になる運びです。皆様がより便利に、そして安心して社内購買が出来るので期待して下さい。



IV. 生産の効率化でコロナと戦う



コロナ禍で売上が減少する中、当社が生き残る為の一つの施策に「生産性の向上」が挙げられます。設備を効率よく稼働させる為には日頃のメンテナンスが欠かせませんが、当社は製品のラインナップが多く、それだけ設備の数も多くなりますが、人による監視には限界があります。また、監視に掛ける工数が必要と言う事は製造コストをアップする事に繋がります。

そこで、機械的に稼働限界を検知したり、消耗部品の交換時期を自動計算する事で、人による監視工数を削減し、システムが自動的にアラートを上げる事で最短の停止時間で済むようなシステム設計を目下進めています。

明けない夜はない、ポストコロナ禍に向けて今すべき事を地道に着実にやること、即ち充電をしっかりと行います。

V. 顧客管理の見直しで戦略的アプローチ

コロナ禍で経済を止めない為に「withコロナ」を当社でも真剣に取り組む必要があります。訪問営業に加え、オンライン営業も増加の一途を辿り、今や名刺交換はオンラインで行う時代にもなりました。顧客管理をどうするかが重要ですが、名刺の扱い、部署異動、キーマンの選定、訪問履歴、会社組織図など販売活動上の情報管理の在り方を纏めるため、クラウド型名刺管理サービス「Sansan」を導入する事になりました。お客様から頂いた名刺をスキャンする事で、クラウド上のAIが高精度で名刺を即座に読み取り、重複チェックや部署異動、組織図までを自動成型してくれます。また訪問履歴を名刺に紐付ける事で「キーマンへの接触状況確認」「営業スタッフ同士の情報共有で生まれる物件受注へのチームプレイ」も実現します。

お客様の動向を素早く把握して、営業マンが的確に行動出来る様「Sansan」データの活用をします。

【工場技術賞】

該 当 賞	表 彰 内 容	受 賞 者
最優秀賞	■新冷媒継手組立機の開発 新冷媒継手組立設備の新規製作に際し、重要課題であった滑材の塗布方法を斬新なアイデアで克服し、厳しい納期での立上げ、量産化、更には大幅なコストダウンを可能にした。	生産技術 G 阪本 聡
優 秀 賞	■新冷媒継手の性能評価とISO認定 D社との新継手共同開発に際し4種の規格適応銅管で35項目の評価試験を行い、複数の不具合抽出から新冷媒継手の設計改良に結び付け、ISO14903認証に繋げた。	製品開発 G 石橋 郁也
	■R社向け新継手の開発 市場要求の流量と顧客要求の性能を満たす新継手の開発に向け、TV会議を活用した情報交換・意見交換を重ね、設計から商品化までスムーズな立上げを行った。	製品開発 G 高田 保 海外営業 U 清水 祥人
	■自社開発設備の部品内作強化 新冷媒継手・R社向け新継手他、新商品関連の設備化が急務の状況下、内作率の向上及びコンスタントな部品製作体制を整え設備立上げ時間の短縮に貢献した。	生産技術 G 笹原 和政 森井 琢也

【工場賞】

該 当 賞	表 彰 内 容	受 賞 者
最優秀賞	■KKBナット加工原価低減 自動バリ取り洗浄機の設計製作、更にNC加工機全5ラインへのインライン化を行う事で、4人体制を2.5名体制へと省人化させ、人生産性1.5倍化と加工原価30%低減に貢献した。	加工 U 海野 了嗣
優 秀 賞	■樹脂管継手生産工程の生産性25%向上 自動組立機ライン対応品種を15%増加させ、GR挿入までの工程結合ラインを構築した事により、高効率ラインの比率を63%→85%へ引き上げ、生産性を25%向上させた。	A S P G 芝 幸平 井上 竜也
	■多材質混在生産ラインでの品質リスク低減 製品仕様が多種多様化する状況下、4M及び5W1Hの観点から工程を見直し、抽出された新たなリスクの低減を進め、多材質混在生産ラインの品質保証に貢献した。	A S P G 石本 大祐
	■初期流動機関における5M1W管理の導入 新商材の初期流動期間に、従来にない5M1Wのリスク低減管理を導入することでクレームゼロ化への管理制度向上に努めた。	品質管理 G 島 孝輔
	■樹脂管継手の製造責クレームゼロ化 製造責クレーム1ppm継続の目標に向け、品質保全活動の全員参加による組立不良流出リスクの低減を推進した結果、1年間組立クレームゼロを達成した。	A S P G 樹脂管組立検査員16名
	藤野、山本、奥野、影山、永瀬、中邑、中嶋、中野、諏訪、山下、末吉、福澤、橋上、今田、清水、足立	
	■KKベスト生産性23%向上対策推進 KKベスト組立梱包工程の改善にECRSの4原則を用い、簡易設備による工程結合及び重複作業の排除他、様々な改善を実施することで、人生産性を23%向上させた。	A S P G 吉盛 龍太 野村 風馬
	■鑄造コスト低減 社内修繕の強化活動と消耗品の延命や交換部品の再生等を行い、鑄造修繕費用8,972円/トンから4,890円/トンへ45%の費用削減に貢献した。	鑄造 U 古川 貴之、伊藤 誠司 安田 圭司、小野寺 理
	■受入寸法検査の流出クレームゼロ継続 検査スキルの維持向上と部材購入先への品質情報をフィードバックすることで、受入検査責クレームゼロを8年継続した。	品質管理 G 張 洋、数井由希子 塚元 美優
優 良 賞	■SPロック受入検査体制構築 設備負荷の削減に向け、取り数増改善と平準化を推進するとともに、SP独特の端面漏れを検出する為の機構を開発し漏れ検査精度を上げた。	加工 U 村川 裕介 奥野 仁生
	■製品SでのスキルUP活動推進 マレアブル梱包ラインにASP商品の組立工程が増設されていく中で、作業の標準化推進と多くの作業スキル習得活動を継続させ、メンバー全体にスキルの幅を広げた。	A S P G 谷口 佳史
	■受け入れ検査技術の習得と指導員育成 鑄鉄製異形継手(農業用継手97品)の受入検査スキル向上に努力し、検査技術を習得するとともに他メンバーへ指導も行い検査レベルの向上を図った。	鑄造 U 梅本 正志 下垣内章夫

【工場賞】

該 当 賞	表 彰 内 容	受 賞 者
優 良 賞	■ 鋳造職場ゼロ災害の継続 現状作業に沿ったリスク評価の見直しと、独自の安全点検基準を軸に危険回避活動を展開することで、鋳造職場でのゼロ災害を3,666日継続した。 古川、伊藤、安田、切通、下垣内、小野寺、峯、梅本、増山、清水、中尾、清、原田	鋳造Uメンバー13名

【特別賞】

該 当 賞	表 彰 内 容	受 賞 者
優 秀 賞	■ 保険金額交渉 損害保険金請求において内容説明が難しい状況下、必要情報の入手・必要書類の作成及び筋の通った説明で保険金受給に努力をした。	品質管理 G 佐藤 良二
	■ メックガーデン整備とピザ窯制作 メックガーデンに、エリア毎の自動散水機の製作・取り付けを実施。 又こ〜んぱ用にピザ窯を独自に作製し、全社のコミュニケーション活性化に繋げた。	伊藤 誠司 安田 圭司 利田 隆男
	■ イルミネーション メック冬の風物詩のイルミネーションを資金を使わず部署毎に飾りつけ、明るい夜明けに繋げる活動を行った。	有志一同 20名
	A S P ：伊集院、古田、小寺、隅田、宮崎、猪ノ山、吉岡、生田、西端、古賀、利田 H Q ：島田、東、酒巻、後藤、高橋、古川、棚原、東、葛野	
	■ 会社周辺の清掃 毎朝会社周辺及び近隣道路のゴミ拾いと清掃を自主的に行い、メック社員の規律を示した。	高田 保、金澤 尚之 山本 考一、多田 亮太
優 良 賞	■ 工場電気機器の管理対応 特別高圧及び受電盤の定期点検において、事前準備と停電対応、工事サポートを行い、工場の電気供給の安定化に尽力した。	利田 隆男、古川 貴之 安田 圭司、峯 康史 梅本 正志、小野寺 理

【事務賞】

該 当 賞	表 彰 内 容	受 賞 者
優 秀 賞	■ 有力販社との関係強化による売上2桁UP 首都圏でのKKベスト物件採用活動をはじめ、得意先営業マンへの接触強化と仕入部隊へのネゴ交渉を行い、前年比売上110%超の成果と新人営業マンの育成に尽力した。	営業 G 多田 亮太
	■ KKB拡張機管理システム構築と自動納期回答へのシステム改修 KKB拡張機のレンタル・委託リース・在庫・出庫管理等をシステム化し効率化を図った。 また営業要望に沿った自動納期回答システムを低コストで導入しお客様満足度向上に貢献した。	ITシステム S 伊川 正範
	■ 品切れの発生し難い仕組みのシステム化 過去12か月の受注実績を基に、受注変動のバラツキに対応した偏差と、商品群別に品切れ安全率を考慮した在庫基準を考案し、生産計画に反映する仕組みをシステム化した。	ロジスティックスPT 高橋 亮一、速水 厚史 河野 翼
	■ KKベスト現場フォロー活動によるファンづくり 施工中の現場訪問を重ね、業者から生の声を聴き、商品のメリットを訴えるだけでなく、苦情説明の為にガイドキットを作りKKファンづくりに寄与した。	営業 G 三村 大輔
	■ 減員における業務遂行 経理部門1名減員の状況において、業務改善・業務手順の見直し・効率化等を協力して進める事で、従来通りの業務を遂行した。	総務グループ(経理) 横関 剛、東 智子 河島 博文
	■ 展示会未開催での新たな売上づくり コロナ禍で展示会中止が続く中、お得意先への早期根回しや代替促進を提案したりKKベストの大型物件の受注に成功した。	営業 G 谷 正実

【協力工場賞】

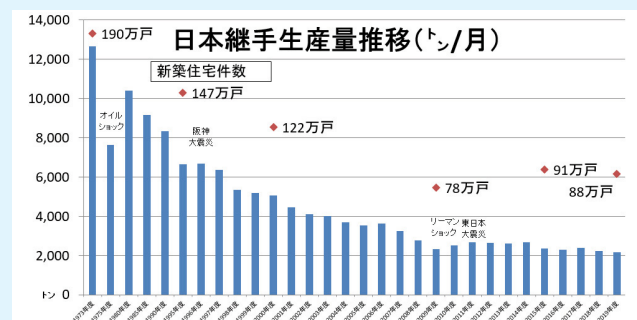
該 当 賞	表 彰 内 容	受賞企業
最優秀賞	■ ミニホットランナー成形技術の確立 再使用が出来ない樹脂の射出成形工程において、独自のミニホットランナー金型を考案製作し、歩留まり向上によるコストダウンと安定品質を可能にした。	井上スダレ株式会社 殿

■ マレアブル継手70年 ■ 事業存続を考える

会長 東尾 光紹

東尾清一が東尾継手を1950年創業し70年経ちました。戦後の復興から高度成長時代を経て失われた25年が取り沙汰される時代になりましたがマレアブル継手の盛衰も同様の軌跡を辿り、今、事業存続をどう可能にするかが問われています。

300年企業のY社が3年前に倒産(目下K社支援で再建中)世界をかつては席卷したH社もファンド会社を介してパートナーを募集中と冷徹な栄枯盛衰の歴史を学ぶ羽目になっています。減少を続けるマレアブル継手の市場にどう対応するか20数年間トライをしましたが、この3年間社内生産が200→150トン/月まで落ち、製造は月10日間の操業しか出来ない有様でした。ここにコロナ禍の追い打ちがあり雇調金休日を4～5日取得し固定費吸収でしのぐ限界生産を強いられ、残念ながらマレアブル社内生産に見切りをつける時代が来たと判断をしました。



今年度末を目途に残存設備を中国・タイに移管して海外生産でマレアブル継手事業の存続を可能にする選択をします。得意先・仕入先・協力会社の皆様に事情をご賢察頂きご理解を賜りたく存じます。

父清一は小学校卒業で貧しさから身内の辻本可鍛で鋳物工として働きマレアブル継手を知ることになりました。河内長野には戦後、吉年可鍛、辻本可鍛、中西可鍛、浦田継手、東邦可鍛、東尾継手と6社の中小継手メーカーと松下メッキの7社で地場産業が形成されるのですが、日立金属、日本鋼管継手、リケンの手3社が基幹メーカーとの市場認識があり、その他は三流メーカーと峻別されていて小生が入社した1968年はまさにそんな時代でした。

親爺は「一番でバトン渡してんから抜かれたらアカンぞ」と言うのですがお客さんにマユ印を転びびょうたんとからかわれたり、2割安かったら買ってやると言われ、なにくそをバネにした事に神様の応援がありコート継手、管防継手で活路を見出すことになったのが当社サクセスストーリーのあらましです。

LX、UXがヒットして管防継手500トン生産で業界トップになり売上も1997年73億円と伸長しましたが阪神大震災を契機に高度成長は終焉となりました。



当時セキスイ田頭部長に「LXいい継手やけど高機能・高コストのバブル商品やったな」と言われたのが妙に心に響いたのを覚えています。

マレアブル継手の盛衰を語るとすれば1968年小生日立金属入社当時桑名工場を訪れた鮎川義介氏(日産の創始者、日本に1910年マレアブル継手をアメリカから持ち込んだ人)が「お前らまだ鋳物継手を作っているのか!」とオールドテクノロジーを一喝したとの有名な伝説もありました。

マレアブル継手はピークでも300億円規模のニッチな業界でしたが自動車の隆盛で鋳物の量産設備が次々と生まれ量産とコストダウンで世界を席卷しメーカーが潤うラッキーな時代があって当社も



鮎川 義介氏(日産創始者)

新東工業のASD FMM FBMと新たな造型機が発売される度に積極投資をしたのを覚えています。700坪の鋳物工場に仕事をしながら新建屋をタワークレーンで200トンの鉄骨を使って建てる神業もしましたが「大丈夫か?」と近隣住民から投書が相次ぐお騒がせもありました。

日本の継手は為替動向も加わり減少を続けましたが今当社のパートナー中国済南マレブル社は月産マレアブル継手12,000トン、ハウジング継手10,000トンと桁外れの世界一メーカーの位置を占めています。済南社劉社長云く「斜陽のマレアブル継手だが落ちていく世界中の鋳物継手を拾い続ければ残り物に福ありで夕日は又昇る」と深い洞察で大成功をしておられ彼我の違いに驚きます。

昨年林金属の東伸好会長夫人、徳丸シェル徳丸帯刀会長、竹本鋳材 竹本勇社長と長くお世話になっていたお三方が亡くなられましたがマレアブル生産移管と時機を同じくするお別れに不思議な因縁を感じることもありました。紙面を借りてご冥福をお祈りします。合掌。



人生80年、人生は鎖

コロナ禍で2020年が瞬く間に去って行きました。77歳の喜寿でありメック70周年、東京オリンピックと楽しい行事があった筈なのに武漢発のコロナウイルスが蔓延して世界を一変させたのだから疫病のエラさに驚きます。

取り沙汰されるワクチンがいつ投与出来るのか、7500万人もの感染がいつ収束に向かうのか、テレワーク勤務やネット会議が常態になるのか まだコロナ後への模索が続きます。なのにコロナ支援の金(アメリカ220兆円 日本108兆円)が株式市場に流れ世界の株価が飛びはねる事態も生じていてパンデミック後の大変動を予測しているのか気がかりです。

政治は菅内閣が生まれ トランプさんはバイデンさんに敗北でしたがアメリカの大統領選挙に1.5兆円もの選挙資金が使われたとは2桁違ってないのかと聞きたくなります。民主主義トップの国なのだからAmerican democracyの手本を見せて欲しい所です。

バイデンさんは1942年11月20日生まれで黄門さんと5日違いのお互い老戦士です。但し黄門さんは認知症の心配ありませんが(笑)

扨 黄門さんあと2年で「人生80年」を迎えます。仕事が好きなのか貧乏性なのか 走り続けた78年コロナ後の世界を考えるためまだ頑張ります。

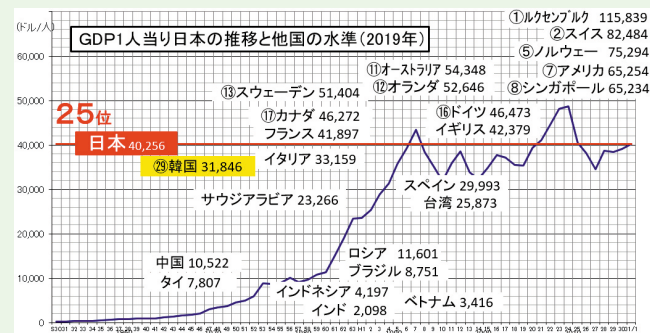
日本が終戦後の混乱期から「生きるがため働く」がバネとなり目覚ましい復興から高度成長を果たしたのは「向上心や団結心」といった昔から養われた日本人のDNAがあったからだと思えます。

気がつくと「JAPAN AS No.1」と世界からもてはやされ天狗になっていた所 1985年プラザ合意のジャパンバッシングが生じ 円高と目茶苦茶な金融緩和から株・土地が暴騰するバブル景気の狂乱となりました。この整理に乗じてアメリカからハゲタカ集団が大挙訪れ日本政府の対応も拙くその後延々と「失われた20年～25年」が続くことになりました。



この間の出来事を並べれば 東名神高速道路、新幹線開通、赤字国債発行、ニクソンショック、ケネディ暗殺、ロッキード事件、オイルショック、学園闘争、ロシア崩壊、阪神大震災、911アメリカ同時多発テロ、リーマンショック、東北大震災、米中覇権戦争等々 僅か60年間の短い間でも多くの天災・人災があり今100年ぶりの疫病が訪れていてまさに「諸行無常」です。

失われた25年の間にアメリカはGAFAに代表されるIT大国として君臨することになり 世界から金・技術を集めた中国が日本を抜いてGDP2位となりました。日本の停滞を尻目にお隣韓国の台頭も目覚ましくサムスン共和国と揶揄されつつ1人当たりGDPで2019年は



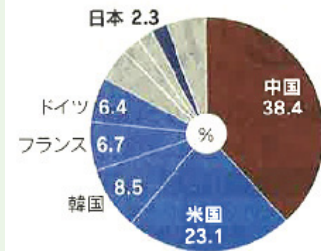
US\$31,800(世界29位)と日本US\$40,200(同25位)に肉薄してきています。

物づくりが得意で「Made in JAPAN」が世界中で重宝されていたのにトレンドが変わってしまっていることが分かります。

コロナ対策のワクチン開発にマイクロソフト、フェイスブックを始めIT企業が大投資して次代のバイオ産業先取りをしていたり EV(電気自動車)生産では中国が世界の中心になるとか既に次の時代がコロナ禍の下で始動しています。

デジタルインフォメーション(DX)のクラウド型サービスが次々と生まれていますがオフィスの激変や働き方改革が加速することも必至と思えます。

EV生産世界シェア(2020年1～6月)



東尾メックはこの20年余変化する配管の世界で継手の開発に努めてきました。LX、カチット、おっぞんくん等ヒットした継手、Oリング劣化トラブルで数億円もの代償に応じた不運なアバカス継手と悲喜こもごもですが本当に多くの事を学びました。

昨年ダイキンさんと共同開発した「Claw-bite」型新冷媒継手を本年から世界に発売しますが、これからの80年に大きく寄与してくれると確信をしています。

昔 末娘の直恵に「お父さんいくつまで生きたいと思ってる?」と聞かれ咄嗟に「89歳」と答えたことを覚えています。人生はまさに鎖であるのたとえの通り 延々と責任をもって環を伝えたいと思います。ご安全に。

SURPRISE PARTY

■ 会長サプライズ ■ お誕生日パーティ

AS3S 伊集院 志保



ご安全に!!

“今年も後ちょっと皆で乗り切ろ会”と称して、会長のサプライズミニお誕生日会を3Sのパートさん達で計画し、酒巻さん、益田ママさん達にも協力してもらい、こ～んぱで開催しました。



バレへんようにバレへんように… 皆の協力をもらいながら当日を迎え… 見事にドッキリ大成功!! で、会長のゾロ目の歳に起きた出来事のクイズが有ったりなど楽しくワイワイの時間を過ごせました。

会長頬っぺた腫れてるのにケーキ勧めてすいません。(笑笑) 今、暗い世の中ではありますがほんの一瞬でも笑って笑っての時間が出来て本当に良かったです。有難うございました。

PIZZA PARTY

■ マレアブルピザ会

マレアブルG 部長 宮本 智芳

ご安全に。東尾会長主催で、マレアブルメンバー全員のピザ会が開催されました。

11月20日正午開催に合わせ火入れ、益田ママ、美穂さんの手ごねによるピザ生地づくりの仕込みも順調で、準備は万端です。

冒頭に東尾会長から、マレアブル生産拠点の移管について説明がありました。事業の存続と新規事業を成功させる為にも、マレアブルの社員、パート社員一人一人が何をするのか、何が出来るのか、考え気づき、行動する事の大切さを蕩々と話されました。

特に長年メックで培った現場力で海外工場への品質指導、生産保全指導を行うことが重要となる、又入庫後の商品管理への人員配置等、マレアブル事業の存続に向けた活動を具体的に説明して頂きました。

緊張が拡がる空気の中で会長から一言「さあ、ピザを食べよう!」ピザ会の開催です。

前座の特製カレー、おでん、豚汁と瞬殺で完売。



メインの焼き立てピザは一枚ずつピザ窯で焼いているため、窯出し即完食の状況となり、焼き立ての美味しい手作りピザに次々と手が伸びて、たっぷり堪能させて頂きました。仕事の話も盛り上がり、海野Lからは、KKB加工で大堀彩ちゃんが懸命にバリ取り作業をする姿を見て、早期自動化して作業負担を無くします!と、美談を聞くこともできました。



最後に、マレアブル工場は鑄造から加工までの一貫生産でしたが、今後生産を移管しても信頼されるモノづくりを忘れず、更に精度を上げ状況変化に対応できる人材となる事を約束し締めとなりました。

新入社員紹介



しおたに よしひろ
総務G 課長 塩谷 吉宏

12月1日付で入社させていただきました。前の勤務先は銀行と病院です。銀行では約30年働き、前半15年は営業担当でした。(写真は、先日の歓迎会をしていた時のものです。会長が総務社員をイジって盛り上がり、とても楽しい時間でした。若かりし日の颯爽とした営業マンの面影は微塵もなく、自分の姿に愕然としています。“とうねん”って59歳です(笑))。

銀行の後半では、営業企画や教育企画・研修運営、そして支店経営などマネジメントの仕事を経験することができました。

実は、銀行時代に積水ハウスに業務出向していたことがあり、偶然にも東尾メックの方が4名ぐらいでセールスに来られ、ご挨拶させていただいています。(思い起こせば社長様であった気がします)今回お世話になることになり、人生の不思議な御縁・巡りあわせを改めて実感しています。社長様と一緒に、是非、積水ハウスの大型注文を取りに行きたいと密かに夢見ています。

その後に病院の事務部門に約6年勤務しました。最近ではコロナのため急性期病院の経営状況がTVで取り上げられていますが、コロナに関係なく、元来、医療は決して「儲かる商売」ではありません。経営の観点では苦勞することはたくさんありましたが、そんな中で、病院職員と「自分達のありたい姿」について話し合いを重ね、何のために働くのかをしっかりと共有できたのは、幸せな体験であったと思います。

入社後1ヶ月しか経たず、当社に根付いたすばらしいDNAに感心するばかりですが、総務人事で少しでもお役に立てる様、努めます。どうぞ皆さん、気軽に声をかけて下さい。よろしくお願いします。**ご安全に。**



EXHIBIT

河内長野特産品 展示

製品開発G 課長 高田 保

ご安全に。河内長野市役所の正面玄関にある「河内長野市の特産品」コーナーで当社展示内容をリニューアルしましたので報告致します。

古来、河内長野市を含む南河内地域は鋳物を生業とする「河内鋳物師(いもじ)の里」と知られ、当社も創業以来、



鋳物製管継手の生産に携わってきた由縁で地域の特産品として当社鋳物継手を展示頂いていました。しかし、1995年に起こった阪神淡路大震災や政府の規制緩和の影響で「管種変更」の流れが加速し、当社の生産する継手も様変わりしました。樹脂管用継手、薄肉ステンレス鋼管用継手、冷媒銅管用継手など多くのオリジ

ナル継手が誕生し、それぞれ2世、3世と進化しています。鉄から非鉄、エンブラまで広がった継手産業を見て頂くべく展示物のリニューアルを致しました。

あくまで地域特産品の位置づけであり、商品名や詳しい説明

は控えていますが、管継手と生活の関わりについて理解頂き易いような展示を心掛けました。

「管継手」は日常に皆様の目に触れることの少ない黒子的な工業製品ですが、給水・給湯・ガスなどライフラインを結ぶ重要な役割を担っています。是非一度、そんな影の力持ちを見に市役所へ行って下さい。現在も日本を代表する大手空調機器メーカー様や海外大手樹脂管メーカー様と新継手の開発を進めています。今後も、令和という新時代に相応しい沢山の展示が出来る様、日々進化していきます。



ザ・リッツカールトン大阪 食事会

総務G 酒巻 智里

11月21日(土)、パート社員にGo To Travel利用のザ・リッツカールトン大阪での日帰りディナーを会長が企画してくださいました。コロナ感染拡大防止の為、当社の行事がどんどん中止されている中、久々の明るい話題に、参加希望者はなんと31名にも上りました。

レストランはザ・リッツカールトン大阪の1階にあるイタリア料理「スプレンドード」です。ホームページには「華麗な芸術が息づくトスカナ地方の別荘を彷彿させる雰囲気の中、本格的なイタリア料理が楽しめる上質でスタイリッシュなレストラン」と書かれています。何が何だか想像もつかないながら、



お洒落で高級感のあるレストランであることは間違いなことから参加者への案内パンフレットは知ったかぶりで作成しまし

た。すみません。

当日、待ち合わせ場所のHQ前の駐車場に向かうと、お洒落をした参加者の皆様がぞくぞくと集まってこられました。日頃お仕事での作業服の雰囲気とはガラッと変わり、改めて東尾メックのパートさん達はお洒落な美人揃いと感じました。

少し渋滞があり1時間ほどかけてホテルに到着しましたが、バスの中はオール女性で賑やかでした。予想通りゴージャスなエントランスを通ると素敵なクリスマスツリーが出迎えてくれ、レストランに入ると落ち着きのある内装と優雅な音楽が流れている素敵な空間が広がって、とてもセブな気持ちになりました。

偶然真横でプロポーズをしているカップルにもご一緒しながらスパークリングワインでお



淑やかに乾杯し東尾メック女子会が始まりました。普段行く機会が減多にない高級なホテルでのディナーに初めの方は緊張気味でしたが、タイミングよく運ばれてくる見た目から美しいコース料理にだんだんとお話が盛り上がり、レストランで1番賑やかなテーブルとなりました。イタリア人の料理長自ら各テーブルにご挨拶に来てくださり、咄嗟に「Buono!」とお伝えする浦本さんのユニークさにシェフも喜ばれていました。ゆっくりと時間をかけて会話と空間を楽しみながら、最後のデザートは洋梨のタルトまで全てのお食事を美味しく頂きました。

別の話になりますが、食事会の準備をしている時、せっかく市内に行くのだから御堂筋のイルミネーションを帰り道に鑑賞したいという声があり東尾メック自慢のイルミネーションの新しいインスピレーションを御堂筋から頂こうと、旅行会社様に掛け合ったところ



直前にもかかわらず割増料金で実行の運びとなりました。

御堂筋を彩る美しい電飾はエリア毎に色が変わり、シンプルにもかかわらずとても艶やかで車内からも「わあ、綺麗～、どうやって飾り付けてるんやろ～?」と歓声が続きました。来年のイルミネーションへのイメージを膨らませつつ、河内長野への帰路につきました。

皆様本当に大喜びで、入社半年の私にとって活力のある賑やかなメック女子会のパワーは会社の大黒柱だとまざまざと学ぶ機会になりました。

この元気でコロナに対抗して2021年が素晴らしい年になることを確信しています。

ご安全に。





1 D社と
新冷媒継手を共同開発

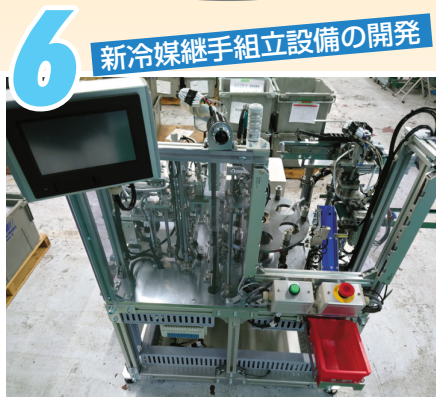
2 コロナ禍で大幅売上減少

MECH 10大NEWS 2020

3 70周年行事、盆踊り他
行事の中止
東尾メック70周年記念ライブ



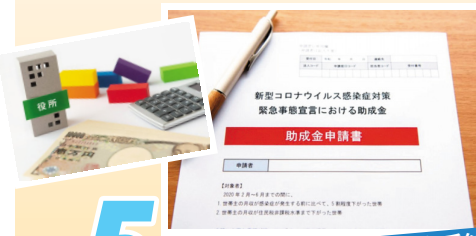
4 オンライン（Zoom会議、
Web講習会等）の活用



6 新冷媒継手組立設備の開発



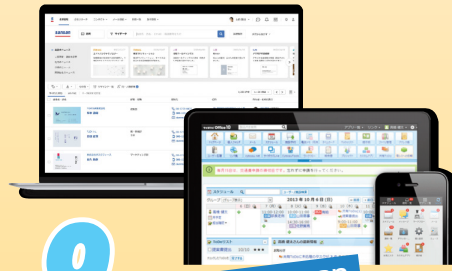
7 NHK world JAPANの放映
J-Innovators Quick & Easy Pipe Fittings



5 雇用調整給付金の継続受給



8 MURC営業研修会の前進



9 サイボウズ、SANSAN
クラウドソフト導入



10 ピザ窯 こ〜んぱに築炉
(伊藤匠)

社員消息 (2020.8~2020.12)

ご結婚

11/14 小幡 亜樹 AS2S 本人結婚
11/22 葛野 陽佳 営業G 本人結婚

お子様誕生

10/12 大脇 寛子 営業G 次男誕生
10/16 石田 利雄 営業G 長女誕生

お悔やみ

8/26 東 千尋 営業G 祖父逝去
9/5 古川 貴之 製造U 祖母逝去
9/10 峯 康史 製造U 祖母逝去
9/19 伊川 正範 総務G 妻逝去

行事抜粋 (2020.9~2020.12)

9/3	定期健康診断
9/12	第73回改善事例発表会
9/17	セキスイ 大元工場長 ご来社
9/19	大気社 緒方部長 ご来社
10/1~7	全国労働衛生週間関連行事
10/1	中間決算棚卸
10/13	ダイキンアプライドシステムズ様 ご来社
10/16	ベトナム人リーダー育成研修
10/19	生活習慣病健診

10/27, 29	インフルエンザ予防接種
11/6	テクノ菱和様 ご来社
11/21	パート社員食事会
11/24	府工業協会表彰
12/11	富士古河E&C様 ご来社
12/19	第74回改善事例発表会
12/27	社内餅つき大会
12/28	忘年ゴルフ大会



2021年 (令和3年) カレンダー

● : 一般休日 (日曜・祝日)

● : 会社休日

1 19							2 20							3 23						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14	8	9	10	11	12	13	14
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21	15	16	17	18	19	20	21
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28	22	23	24	25	26	27	28
25	26	27	28	29	30	31								29	30	31				
(1:元日、11:成人の日)							(11:建国記念の日、23:天皇誕生日)							(20:春分の日)						
行事予定 1/5 初出式 1/7 互礼会 1/16 躍進大会							2/1 全社朝礼 2/6~7 組合 WINTER TRIP (未定) 2/26 昇級試験 (面接試験) 2/27 稲荷祭							3/1 全社朝礼 3/7~21 大相撲 春場所 (未定) 3/13 改善事例発表会 3/25 創立記念日						
1/12 拡大役員会							2/8 拡大役員会							3/8 拡大役員会						

4 21							5 20							6 21						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4						1	2		1	2	3	4	5	6
5	6	7	8	9	10	11	3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
12	13	14	15	16	17	18	10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
19	20	21	22	23	24	25	17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
26	27	28	29	30			24 31	25	26	27	28	29	30	28	29	30				
(29:昭和の日)							(3:憲法記念日、4:みどりの日、5:こどもの日)													
行事予定 4/1 決算棚卸、入社式 4/2 全社朝礼 4/10 定期健康診断 4/24 年度方針発表会							5/1 全社朝礼 5/18~19 ISO定期審査 5/20 ABC会 (未定)							6/1 全社朝礼 6/17~19 社員旅行 (未定) 6/28 株主総会						
4/8 拡大役員会							5/11 拡大役員会							6/7 拡大役員会						

7 21							8 19							9 21						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4						1			1	2	3	4	5	
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26
26	27	28	29	30	31		23 30	24 31	25	26	27	28	29	27	28	29	30			
(22:海の日、23:スポーツの日)							(8:山の日、9:振替休日)							(20:敬老の日、23:秋分の日)						
行事予定 7/1 全社朝礼 TOP診断 7/1~7 全国安全週間関連行事 7/17 改善事例発表会 7/21~25 夏期休暇							8/2 全社朝礼 8/12~15 夏期休暇 8/20 盆踊大会 8/23 塵肺検診							9/1 全社朝礼						
7/7 拡大役員会							8/7 拡大役員会							9/8 拡大役員会						

10 21							11 21							12 20						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7		1	2	3	4	5	
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26
25	26	27	28	29	30	31	29	30						27	28	29	30	31		
							(3:文化の日、23:勤労感謝の日)													
行事予定 10/1 中間決算棚卸し 10/1~7 全国労働衛生週間関連行事 10/2 全社朝礼 TOP診断 10/22 生活習慣病検診							11/2 全社朝礼 11/13 改善事例発表会 11/18 ABC会 (未定)							12/1 全社朝礼 12/26 社内餅つき大会 12/27 忘年ゴルフ大会						
10/8 拡大役員会							11/8 拡大役員会							12/7 拡大役員会						